

琵琶湖

龍谷大学校友会
滋賀県支部会報
第2号
2025年1月1日
発行



謹賀新年

新しい年を迎えて

校友会滋賀県支部

支部長 長上 深雪

みなさま、健やかに新年を迎えられましたこと心よりお喜び申し上げます。

さて、昨年は支部創立二年目を迎え、秋には講演会および総会、そして懇親会を開催することができました。講演会は校友会の心の講座との共催で実施しましたが、あらためて滋賀・近江の深い魅力に心躍るものがありました。滋賀の魅力を感じ、近江の深い魅力に心躍るものがありました。滋賀の魅力を感じ、近江の深い魅力に心躍るものがありました。滋賀の魅力を感じ、近江の深い魅力に心躍るものがありました。

れる講演会の内容でした。

また、懇親会ではひごろ、疎遠な方々とも交流ができてうれしく思いました。同時に、支部のすそ野をさらに大きく広げていく必要を感じております。どうぞ、みなさまのお近くにおられる校友の方々にお声かけいただき、支部活動に参加していただきたく存じます。

今年、総会・懇親会にくわえて、支部らしい活動をしたと考えています。とはいえ、焦ることなく、できることから地道に、そして少しずつ大きく成長していきたいと思えます。支部活動のアイデアも募集中です。みなさまからお知恵をいただき、滋賀支部を盛り上げていく所存です。本年もどうぞよろしくお願いたします。

2024年度支部総会を瀬田で開催しました

2024

年9月8日

(日)、まだ暑さが続く中、瀬田キャンパスで支部総会を開催しました。



樹心館での心の講座

今回は、校友会主催の「龍谷大学心の講座」と共催させていただきました。樹心館での講演会からスタートしました。元龍谷ミュージアム准教授で近畿大学教授の松岡久美子先生に「湖国の宗教文化―その重要性を紐解く」と題してご講演いただきました。

その後、学生や研究者の共創を促す施設として滋賀県産地元材「びわ湖材」を活用して



グリーンデッキ

料理を前にそれぞれの学生時代の話や、滋賀の地元の話題などで盛り上がりまりました。



懇親会の様子

支部入会のご案内

誕生してまだわずかの支部です。まずは会員を増やすことが目標です。交友のみならず、お誘い合わせのうえぜひご入会ください。ご入会については、ホームページをご覧ください。



<https://ryukoku-shiga.com/>

深草キャンパス施設整備事業

「深草を森にする」をコンセプトに行われる大規模な施設整備が完了します。

2号館の北側に「灯炬館（とうこかん）」、紫朋館と紫陽館の跡地に「慧光館（えいこうかん）」、体育館の北側に「聞思館（もんしかん）」が竣工します。いずれの名称も親鸞聖人のお言葉から採ったものです。また、西エリアには、課外活動専用棟の「朋友館（ほうゆうかん）」が竣工します。そして、キャンパスの北エリアと南エリアをつなぐ上空通路「結連橋（ゆいれんきょう）」が完成します。朋友館と結連橋の名称は学生代表とも意見交換して決定されました。



課外活動専用棟「朋友館」



上空通路「結連橋」

2025(令和7)年 10月の龍谷大学

経営学部を新設

龍谷大学では、2039年に迎える創立400周年を見据えた長期計画「龍谷大学基本構想400」に基づき、様々な取り組みを進めています。そこで、2025年に予定されている動きをいくつかご紹介します。

経営学部を新設

複雑化する現代社会の課題を踏まえ、社会を変革する人材を育成するべく、経営学部新たに「商学科」を設置し、経営学部が「経営学科」と「商学科」の2学

ざします。

社会学部は深草に移転し

総合社会学部を新設

現在瀬田キャンパスで3学科体制の社会学部は、深草キャンパ

の領域のいずれかに入学して特定分野の学びを深めた後、領域が融合して社会問題にアプローチするプロジェクト科目群を選択します。

心理学研究科を開設

文学研究科臨床心理学専攻を発展的に改組して心理学研究科が開設されます。心理学の専門的知識を修得し、現代社会における地域や組織がかかえる人間関係に関する心理的課題を深く把握・理解し、解決するため高度な倫理性と実践能力を有し、近接領域の専門職と協働的支援を実現できる能力を有する人材を養成します。

※新学科・新研究科の設置計画は予定であり、内容に変更が生じる場合があります。